

第1予算審査特別委員会

(総務常任委員会)

第5次大木町総合計画

「みんなの大木新時代プラン」の基本構想実現のための魅力あふれるまちづくりに期待

行財政改革の推進と健全な行財政運営

町税については、景気の低迷や少子高齢化等により、町税の増収は期待できず、地方交付税も今後は厳しくなるものと思われるので、今後、さらなる

る行財政改革の推進と健全な行財政運営を強く求める。

超高速ブロードバンド

超高速ブロードバンド網の保守委託料など、新たに約2500万円が計上、単に情報通信サービスを提供するだけでなく、いろんな面で住民サービスの向上に活かしていくよう要請する。

地方バス路線維持

地方バス路線維持費補助金として、300万円が計上、西鉄バスの羽犬塚線に補助しているもので、今後も路線の維持・存続に努めるとともに、町民のニーズに即した運行ルートの設定など利便性の向上に向けた取組を要望する。

より良い学校給食の提供

学校給食共同調理場費では、地場産野菜消費拡大推進助成及びリユース推進助成について説明を受け、より良い学校給食の提供に更に努力するよう指示する。



学校給食(牛乳瓶もリユース)

古民具、古農具の保管展示

文化財保護費では、従来より指摘していた町内で収集した古民具、古農具の保管展示について、JA福岡大城の支所の再構築に伴う公的利用の可能性について助言し、併せて、町所蔵の絵画の保管についても同様に助言する。

水道事業会計

旧配水場の固定資産除去

旧配水場の今後の活用を踏まえた計画的な固定資産除去を行うよう要望する。

LED防犯灯

LED防犯灯増設が計画されており、安全で安心して暮らせる地域づくりのため、計画的に整備を図るよう要請する。

消防車両の機動力強化

消防団員の消火技術・水防訓練などを通じての資質の向上に努められ、消防活動の拠点施設や消防車両の機動力強化のための計画的な整備をお願いする。

防災体制の強化

災害に対処するための訓練や土のう袋をはじめ資器材の計画的な備蓄及び防災体制の更なる強化を強く望む。



消防署と第1分団合同火災防衛訓練

第2予算審査特別委員会

(文教厚生常任委員会)

教育文化・福祉健康・環境

人々の生活に密着した政策に期待

大溝保育園の施設整備

園庭が職員室から見えるように工夫できないか。

合併処理浄化槽の適正な維持管理のためのシステム作り

合併処理浄化槽設置が困難な世帯や飲食店などの対策が必要であること、適正な維持管理のためのシステム作りが必要であることなどを指摘し、具体的な対策を早急に検討するよう要望する。

太陽熱温水器の普及

太陽熱温水器にはいろいろな方式があり、住民の皆さんへの説明を十分に行うことを要望する。

道の駅おおき

道の駅おおきでは、農産物直売所やレストランの入場者

を増やし、当初の目的達成のための事業を進めるように強く要望する。

災害時要援護者の事業

①要援護者に関するプランの全体計画に沿って個別計画を作成
②全体計画を運営していくための委員会設置
③作業部会の開催
④要援護者をパソコンの地図情報より整理できるシステムの導入
を行う予定とのこと。

こっぴーっとホール

災害発生時避難計画

こっぴーっとホール移動観覧席使用時における、災害等発生時に備えた利用者避難の具体的な計画の検討を指示する。

第3予算審査特別委員会

(建設経済常任委員会)

農業、商工業の振興・活性化及びクリーク、道路等住環境の改善を

一層の産地規模の拡大

大木町特産のいちご、アスパラガスの作目は、大木町の農業の振興にとって重要なものであり、より一層の産地規模の拡大に向け積極的な推進をお願いする。

大木町農産物加工促進事業

大木町農産物加工促進事業については、農産物直売所の地域特産加工品の創出にかかわる施設整備に一定の補助の実施、併せて、大木町をイメージするラベルの制作等のソフトに対しても支出したいとのことであり、直売所等の成功に向け積極的な推進をお願いする。

クリーク防災機能

保全対策

23年度は、大溝I期地区において本格的に工事が実施さ

橋りょう長寿命化計画に伴う橋りょうの点検調査業務
緊急雇用対策事業で行う道路雑草除去及び清掃、水路の外來植物除去等を計画

農業、商工業の振興・活性化及びクリーク、道路等住環境の改善

農業、商工業の振興・活性化及びクリーク、道路等住環境の改善を図り、大木町の発展につながるものであり、財政的に厳しい中、最小限の費用で最大限の効果を発揮するよう強く要望する。



多自然型護岸工事